

本の紹介



父の生きる

伊藤比呂美／光文社

カリフォルニアと日本を往き来した著者の両親の介護日記。父の「死ぬ、死ぬ」と言う言葉は「生きる」との訴えだと気づきます。親の介護、見送るといことは自分の成長の完了ではないかと著者は言っています。(近藤)



毎日がアルツハイマー

関口祐加

バド・ウィメンズ・オフィス
映画にもなった、アルツハイマーの母と映画監督の娘のリアルで愉快な日常を描いた本。映画では描ききれなかったストーリーなどが満載。(河原)



ペコロスの母に会いに行く

岡野雄一／西日本新聞社

「少しずつ忘れていく母」との日常を、オモシロおかしく描き留めたもの。自费出版で出した本が大きな反響を呼びました。「忘れることは、悪いことばかりじゃない」。(筑紫)

※上記の本はアイレックで借りることができます。

Information

■ Ms.スクエア編集に関わって一年。81・82・83号、どの号も誰

■ 互いの親に何かあれば遠距離介護になります。自分の生活を守りながら、積極的にあらゆるものを活用し、乗り越えられると知りました。今は親といろんな話をするところから始めようと思えます。(河原)

編集後記

■ この特集を始めた頃に、親の介護の申請で地域包括支援センターの方に、お世話になりました。今号の先輩方の経験談に励まされる人が多いはず。(筑紫)

(近藤)

(野口)

■ 今回が最終となりました。書

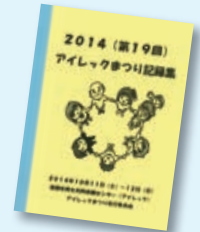
■ 介護ってどんなもの？ くだん早めの準備が苦手な自分でも、この特集に当たって、少し知識や気持ちの備えができたと思います。認知症サポーター養成講座にも参加します。(堀)

アイレックからのお知らせ

平成26年度 アイレックの1年を振り返って

講座・ワークショップ

- 【女性のココロとからだの講座】 全3回
声を出して気持ちいい!(表紙の写真1)
「女性外来」ってどんなところ(表紙の写真3)
- 【男女共同参画週間記念事業】
明日のためにできること(表紙の写真2)
- 【男女平等参画子育て講座】
いのちを考える(表紙の写真4)
- 【男性の生き方を考える講座】
葬儀、墓、生き方で「終活」(表紙の写真5)
- 【女と男の参画セミナー】 全4回
文章講座(表紙の写真6)
- 【人権週間記念事業】
ちゃんと知りたい考えたい 性暴力・セクハラ・性差別と女性の人権(表紙の写真7)
- 【合同研修会】
防災と女性ワークショップ(表紙の写真8)
- 【女性の自立支援講座】全6回
応募書類の書き方・面接について(表紙の写真9)



アイレックまつり記録集

つながりカフェ

4・6・8・10・12・2月開催

委員会

清瀬市男女平等推進委員会 6・11・2月開催
清瀬市男女共同参画センター運営委員会 5・9・2月開催

Ms.スクエア発行

8・12・4月各1日発行

その他の活動

サポーター全体会 5月開催 登録団体交流会 5月開催
登録団体・サポーター全体交流会 12月開催

●認知症サポーター養成講座参加者募集!

日時：4月21日(火) 10:00～11:30
場所：清瀬市男女共同参画センター会議室 ※詳細はP4をご覧ください

次号84号の発行は2015年8月1日です

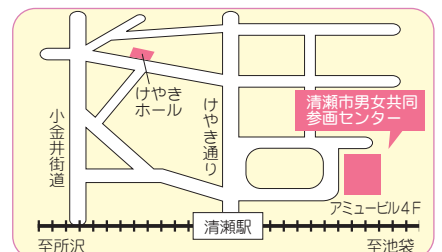
ミスは女性を総称し、スクエアは広場や広報を意味しています。
アイレック (ILEC) とは、
Information (情報)・Learning (学習)
Exchange (交流)・Consultation (相談)
の頭文字をとった「清瀬市男女共同参画センター」の愛称です。

表紙の撮影場所 清瀬市男女共同参画センター

発行/清瀬市男女共同参画センター
発行日/平成27(2015)年4月1日
企画・編集/清瀬市男女共同参画センター
〒204-0021 清瀬市元町1-2-11 アミュービル4階
☎042-495-7002 FAX 042-495-7008
女性広報「Ms.スクエア」編集委員会
編集委員/河原貴子/近藤礼子/筑紫かおり
/野口純代/堀亜梨紗
デザイン/堀亜梨紗

皆様の声募集中

「Ms.スクエア」は公募による市民の編集委員5人が企画編集して発行している情報誌です。83号はいかがでしたか?ご意見、ご感想、今後取り上げてほしいテーマなどを、郵送・FAXでアイレックまでお寄せください。



「Ms.スクエア」はシルバー人材センター(☎494-0903)会員がお届けしています